

我が家でできるエコ対策

私たちは利便性を追求するあまり、さまざまな環境問題を生み出しています。少しでもこれらの問題を解決するために、一人ひとりができることを始めてみましょう。たとえそれが小さなことであっても、みんなで取り組めば、必ず大きな効果を生み出します。



我が家でできるエコ意識度チェック

- ①エコバックを利用するより、レジ袋を使う方が多い。YES/NO
- ②食料品は海外からの輸入品を買った方が省エネになる。YES/NO
- ③使い捨ての商品は便利なので、何かとよく使う。YES/NO
- ④自動車の運転では、よく急発進、急加速、急停止する。YES/NO
- ⑤少ない量の洗濯物でも、こまめに洗濯機で洗う。YES/NO
- ⑥冷蔵庫は場所をとるので、壁にぴったりと寄せている。YES/NO
- ⑦暑い日の冷房は、設定温度を20℃以下にしている。YES/NO
- ⑧寒い日の暖房は25℃以上にしている。YES/NO
- ⑨電気ポットのお湯は、常に90℃以上の保温にしている。YES/NO
- ⑩少しの距離でも移動には自動車を使うことが多い。YES/NO

判定

YESの数が多ければ、あなたのエコ意識度は低いといえます。YESの多い人は、ライフスタイルを見直して、家族ぐるみで正しいエコ対策に乗り出しましょう！

今回は『春』のエコ対策を考えましょう

入学や進学、就職や転勤といった新年度からの生活の変化などに備えて、何かと買い物が増えるときです。家計にも環境にもやさしい買い物テクニックを身につけたいものです。

本当に必要なものだけを買う

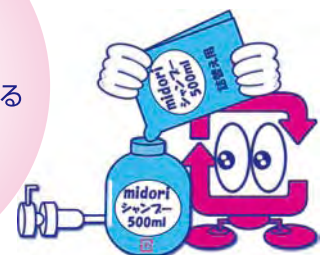
「衝動買い」や「ついで買い」はムダにつながります。事前に十分検討して、本当に必要なものだけを買きましょう。

長く使えるものを選ぶ

大型の家具や家電などは、アフターサービスを含めて、長く使えるものを選びましょう。

詰め替えられる商品を選ぶ

消耗品は中身だけが詰め替え用に販売されている商品を選びましょう。電池も充電式の電池がおすすめです。



『地産地消』を心がけよう

「地産地消」とは、地元でとれた食材を地元で消費すること。近くで生産されたものは、それだけ輸送などにかかる費用が抑えられます。

リサイクル商品を購入する

生産や廃棄する過程で環境への負荷が少ない商品が増えてきています。商品選びの基準に価格や性能だけでなく、エコ基準も加えてほしい。リサイクル商品を購入しましょう。

レジ袋のかわりにマイバックを使おう

エコのため、家計のため、買い物には、マイバック（エコバック）を持参しよう。風呂敷も便利です。



★お断り★

毎年3月号に掲載していましたが、ダイオキシン類の測定結果については、今年度は6回目の測定が3月実施予定のため、次回に掲載いたします。なお、維持管理情報はホームページにて掲載しています。